

平成29年度

ゲートキーパー講演会

～ あなたもゲートキーパー ～

入門編



身近な方のこころの不調に気づいた時、あなたはどのような対応をしますか？
ゲートキーパーは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聴いて、
必要な支援につなげ、見守る人のことです。
大切な命を守るため、私たちにできることを学んでみませんか。

日 時 平成29年6月29日（木）

午後1時30分～3時30分

会 場 ぎふメディアコスモス 1階 かんがえるスタジオ

内 容 講演1 「ゲートキーパーの心得」

医療法人春陽会 慈恵中央病院 副院長
精神科医師 小川 直志 氏

講演2 「ゲートキーパー講演会・入門編」

岐阜県精神保健福祉士協会 会長
精神保健福祉士 内木 克治 氏

申込み お電話にて、下記にお申込みください。

お申込み・お問合せ先

岐阜市保健所 地域保健課 精神・難病支援係

TEL 058-252-7191

主催：岐阜市

参加費無料。
関心がある方は、
ぜひ、ご参加ください。



ささえよう 大切な命



◆自殺者数は、年々減ってきていますが・・・

平成28年の全国自殺者数は、2万1,897人。

7年連続で減少しています。

しかし、交通事故の死亡者数と比べると、約2.6倍の多さです。

◆岐阜市の自殺者の特徴は・・・

岐阜市での平成28年の自殺者数は51人で、前年度より32人減少しました。

男性の自殺者が女性の約2倍です。

男性女性ともに50歳代以上の年齢の自殺者が多くなっており、全体の約70パーセントを占めています。

◆若い世代（40歳未満）の自殺が問題です。

自殺者数は、年々減少していますが、若い世代の自殺は横ばいが続いています。

岐阜市においても、平成28年の若い世代の自殺者数は15人で、前年より減少したものの、全体の約3割を占めています。

このため、国も、「若者の自殺」を重点課題とし盛り込むことになりました。

◆自殺を防ぐために・・・

自殺を考えている人は、何らかのサインを発しています。

悩んでいる人のこころの変化に気づき、声をかけ、話を聴くことで、悩んでいる人の孤立を防ぎます。

悩んでいる人を支えるゲートキーパーのことを知って、かけがえのない大切な命をみんなで守りましょう。

